

先行施設のトラブルなど

| 質問内容   | 回答   |
|--|--|
| <p>先行施設でのトラブル情報の850件の反映分について、なぜ約300件は今後の試験結果を踏まえないと反映できないか。もっと早くやる必要があるのではないか。</p> | <p>先行施設で発生したトラブルで当社に反映が必要な約850件のうち、約550件は主に設備面への反映事項で、これらは既に反映しています。残りの約300件は運転手順などへの反映を検討する事項であり、実際にウラン試験やアクティブ試験を行って運転状態を確認してみないと運転手順への取り込みの要否が判断できないものです。</p> |
| <p>トラブル事例で配管継手部のガスケット経年劣化による漏えいとありますが、ガスケットは漏えいするまで交換しないのですか。</p>                  | <p>原則、漏えいする前に交換する予防保全という考えに基づいて、ガスケットを交換することとしています。点検頻度は、当該システムの重要度などに応じて定めています。<br/>重要なものは2年に1回、一般的なものは5年に1回取り替えます。</p>   |